

【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.36】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声をお届けしていきます。



2人世帯向け電気生ごみ処理機のモニターさんです。こちらのモニターさん、果物の皮を処理器とストーブの前とで、どちらが乾燥するか実験してみたそうです。結果は処理器が圧勝、ストーブの前は時間がかかることと乾燥にむらがありまいちだったそうで、処理器の便利さを再確認したそうです。また、普段からゴミの減量や食品ロス削減のために「手前取り・生ものを大量に買わない・食べる量だけ調理する・食べきる・腐らせない。」を実行しているそうです。皆さんも食品ロス削減にご協力をお願いします。そしてもしも消費しきれない食品がありましたら、フードドライブを活用することも考えてみてください。(市役所本庁舎2階、釧路消費者協会事務局で受け付けています。)

【令和4年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp